

# 組織部速報

2019年4月15日  
No. 31

## 第21次沖縄平和研修開催！！

### —沖縄の現実と浦添市職労の仲間との交流はかる！—

中央本部は、4月8日～10日にかけて「第21次沖縄平和研修」を開催しました。中央本部及び各地本、そしてJR貨物労連から神奈川臨海鉄道労働組合・日本運輸倉庫労働組合・日本フレートライナー労働組合の仲間が参加し総勢24名で研修を行いました。

在日米軍基地の74%が沖縄県にあり、爆音や部品落下、墜落という事故が発生し住民生活が脅かされています。辺野古新基地建設に対する埋立ての賛否を問う県民投票では、反対が71%に上ったものの、政府は民意を無視し埋立て工事を続けています。平和研修では、高江ヘリパッドテント村、辺野古テント村、NPO法人石川・宮森630会を訪問し、各地本・労連で取り組まれた「檄」を手渡し連帯しました。また浦添市職員労働組合から7名の仲間と今の沖縄について議論し交流・連帯を深めました。

参加された皆さんお疲れさまでした。また各地本・労連各単組をはじめ参加にむけて支えて頂いた全ての皆さんにお礼申し上げます。



上段左から「辺野古テント村訪問」、「辺野古新基地建設埋立地境界」、「糸数豪現地踏査」



下段左から「普天間基地のオスプレイ」、「浦添市職労の仲間との交流会」